よのなか科 社会編7 キミの「カラダ」は誰のもの？

―医療技術と倫理の相克問題―

worksheet

1 あなたの体を技術的に変えることは、どこまで許されるでしょうか。

	変えていい	
1. カラーコンタクトで目の色を変える	YES	NO
2. 人工的な日焼けで肌の色を黒くする	YES	NO
3. ピアスをするため体に穴を開ける	YES	NO
4. むだ毛を薬品や機械で抜く、そる	YES	NO
5. 植毛する	YES	NO
6. 人相が変わるような美容整形を施す	YES	NO
7. 背を伸ばすために成長ホルモンを注射する	YES	NO
8. 乳がんを予防するために乳房を切除する	YES	NO
9. 他人の臓器を自分の体に移植する	YES	NO
10. 性転換手術をする	YES	NO

▼

判断の基準になるものは何でしょうか。

ヒント 医療分野の先進技術が発展しています
どこまでは許せるがどこからは許せない、判断するのは「それぞれ一人ひとり」

2 もしもあなたの家族が脳死になり、臓器提供の判断をしなければならなくなった時、あなたなら臓器提供を承諾しますか。ただし、本人の意思は確認できない前提です。

承諾する　　承諾しない

理由

3 人の体の一部をつくりだすことは、「人間のカラダのサイボーグ化」とも言われます。医療分野の再生技術は、人間に何をもたらすのでしょうか。あなたの考えを、180文字以上200文字以内で書いてみましょう。

100

180

200